

「ホームメイド・延岡」

うちだりさ通信 vol.2 2008年7月号

<http://www.uchidalisa.com/>

文・写真:うちだりさ



延岡の皆様へ

平成20年度がスタートしました。「後期高齢者医療制度」や「特定健康診査・特定保健指導事業(メタボリックシンドローム対策)」など、4月より医療費削減へ向けての長期的な取り組みが行われております。18年度、この延岡は、癌や心疾患、脳血管疾患の死亡率が6割を超えています。人口透析患者数は324名と全国的にも高い数値となっています。まず、健康的な体をつくるために朝食をしっかりとって下さい。そして、日本人ならシャワーでなく「お風呂」をお勧めします! 熱いお風呂に浸かることによって血液の循環が活発になり、血管の詰まりを予防することができるそうです。

皆様にとって楽しい日々が送れるよう、これまで以上の努力をすることを誓い、議員生活2年目へ突入です。

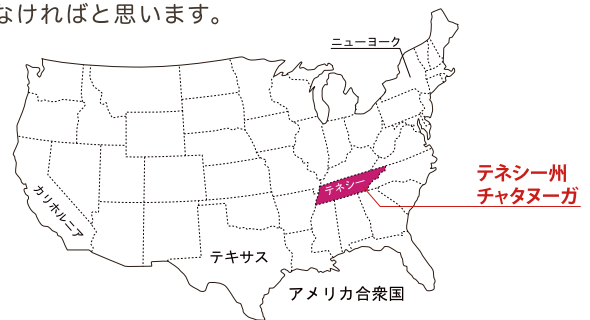
私の理想の都市像

「テネシー州・チャタヌーガ」の取り組み

アメリカのテネシー州にチャタヌーガという街があります。金属、繊維、化学、食品など多種多様の工業が盛んであったチャタヌーガは1960年代、「全米で最も大気汚染のひどい街」と言われてましたが、官民一体となった取り組みで30年後には「全米で最も住みやすい街」と言われるようになりました。

人口15万人の延岡と類似した街であるチャタヌーガですが、当時、治安が悪化し失業率まで上昇したのになぜ人気のあるまちに変わったのか...まず、住民1万人に無作為にアンケートを実施し、4ヶ月半で1700人、40回におよぶ市民と対話集会をおこないました。その中で「ビジョン2000」として223の個別プロジェクトを洗い出しました。その中から40の目標を立てました。なんと、この40の目標のうち、37が達成されたそうです。また、その10年後には2600人の住民参加により2559のアイデアと、それを絞り込み27の目標、122のプロジェクトを立てたそうです。その結果、人々が寄付金を募り、かつて機能していた鉄道ターミナル跡地にホテルとショッピングセンターが一体化した商業複合施設「チャタヌーガ・チューチュー」(1940年代に流行した同名の曲から名前を取った)を建設、またテネシー川河畔には淡水魚を扱う水族館としては世界最大級のテネシー水族館ができました。この水族館は当初の設立資金は個人の寄付金で4500万ドルが賄われたそうです。更に大気汚染対策として無料の電気バスを走らせており、市の名物となっているばかりか、電気バス製造は世界にも輸出する地場産業となりました。2002年には一般市民集会により「21世紀ウォーターフロント計画」を策定し、リバーフロント開発の拡張や棧橋とマリーナの建設など数々の計画を2005年までに完成させました。成功の最大の要因は、住民を最初から巻き込み本気にさせた事ではないでしょうか。住民に意見を言わせることによって、さらに協力が得られます。また、地元の議員や名士、実業家の方、専門職の方々が素案の策定段階からかかわっていた事にもあるのではないのでしょうか。私は、議員も行政も権力者も事業家も、一人の市民としてまちづくりに参加するべきだと考えます。これら2つの要因が成功に導いたのではと思います。➔

▼私が言いたいのは、素案を策定するときから多くの住民を巻き込むのが大事だということです。第5次長期総合計画の都市像である「市民力」「地域力」「都市力」が躍動するまちのべおかを確立するには、積極的に集会を開催し、市民を本気にさせることだと思います。また、市民にも自由な発想をもって活躍できる場をどんどん与えていくべきで、そういった意味でも「市民協働まちづくりセンター」がたくさんの方々に利用されるものとなり、延岡の原動力となるようより一層推進していかなければと思います。



しるくろード探索マップ

昨年、日向市市民活動団体リーダー養成講座へ講師としてお招きいただきました。私は、これまでの「花火大会」や「サウンドビーチすみえ」での経験より、人との出会いの大事さ、議論することによってアイデアが生み出され、それが楽しいまちづくりにつながる!といった話をさせていただきました。その受講生の方々が、やきそばで有名な静岡県富士宮への視察を通して、「日向での汁物を発見することは地域を知ることにつながる!」として、先ほど「日向汁食ロード」のマップを作られました。どこのまちにもある観「光」を見直していかないといけない!と私は思いました。ぜひこの延岡でも「埋もれた宝」を探していきたいと思います。みなさん、一緒に宝探しをはじめませんか?



ワークショップで意見が飛び交います



「のぼるくん」を着て話をしました

お知らせ



3月22日(土)、さざんびあにて「健康セミナー」が開催され、講師として参加させていただきました。聞き手の伊豆謡子さん(フリーアナウンサー)に助けをいただきながら、「初期救急医療」「人工死産」「新型インフルエンザ」「メタボリックシンドローム対策」「後期高齢者医療制度」などに触れながら、

健康な体づくりを考える2時間となったと思います。スタッフの皆様、受講者の皆様、ありがとうございました。呼ばれれば出前講座いたしますので、お気軽にどうぞ!